

平成 25 年 3 月 6 日

国土交通省国土技術政策総合研究所
株式会社ゼンリン
株式会社ゼンリンデータコム
株式会社ナビタイムジャパン
一般財団法人日本デジタル道路地図協会
阪神高速道路株式会社
本田技研工業株式会社

安全、安心で快適なドライブを支援する情報配信実験を実施
平成 25 年 3 月 6 日から開始
～実験モニターの募集～

国土交通省国土技術政策総合研究所(以下、「国総研」)、株式会社ゼンリン(以下、「ゼンリン」)、株式会社ゼンリンデータコム(以下、「ZDC」)、株式会社ナビタイムジャパン(以下、「ナビタイム」)、一般財団法人日本デジタル道路地図協会(以下、「DRM 協会」)、阪神高速道路株式会社(以下、「阪神高速」)、本田技研工業株式会社(以下、「ホンダ」)(50音順)は、平成25年3月6日より、阪神高速道路にて「安全、安心で快適な走行を支援する情報配信実験(プロジェクト名:Project Z NAVI de HANSHIN!)」を実施します。本実験を通じ、ドライバーの安全・安心、快適な走行をサポートする情報配信の効果、「道路の区間 ID 方式」の利用による情報流通効果を検証します。また、本実験にご協力いただける参加者(実験モニター)を随時募集します。

「Project Z NAVI de HANSHIN!」は、ドライバーの“安全・安心”で“快適な”走行を支援するための情報をわかりやすく配信する取り組みです。

今回の実験では、既に全国の高速道路上でサービスを開始したITSスポット(別添資料 2-1 参照)により、カーナビゲーション等に提供している「交通事故多発地点情報」および「分合流部における安全運転に関する情報」をスマートフォンや特設 Web サイトにて配信します。また、新たに「工事予定情報」を配信します。

情報の配信は、ナビタイムが提供するスマートフォン向けのカーナビゲーションアプリケーションと、ZDC が提供する特設 Web サイトを用いて実施します(次頁図参照)。

ナビタイムが用意するスマートフォン向けのカーナビゲーションアプリケーション「阪神高速 SAFETY ドライブ」は、走行地点に関する上記情報をリアルタイムに自動配信し、安全・安心、快適な走行を支援します。

ZDC が用意する「いつも NAVI ラボ NAVI de HANSHIN 特設 Web サイト」は、上記情報を地図上に解りやすく表示し、事前の走行計画立案を支援します。

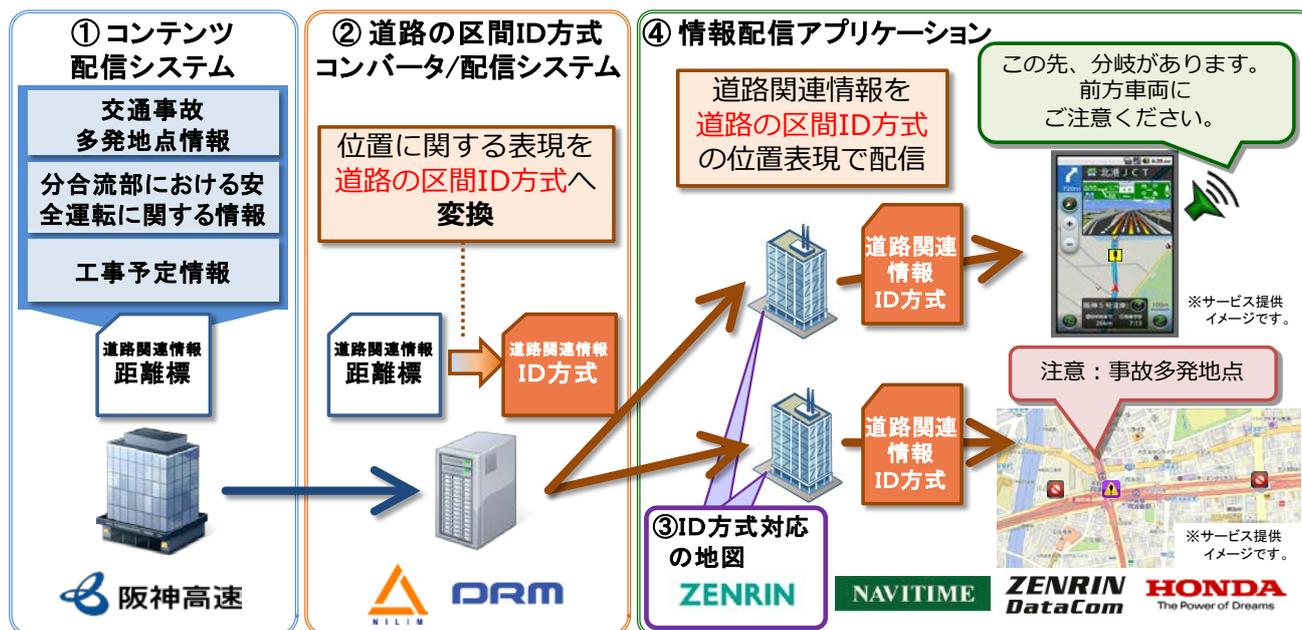
また、2 社の配信サービス(利用環境)で阪神高速の保有情報の指す位置を正確に表現できるように、本実験では道路上の位置を特定する“道路の区間 ID 方式”を採用しています。ゼンリンは、この方式に対応した地図をナビタイムおよび ZDC に提供しています(別添資料 2-1 参照)。

本サービスを有用性あるものにしていくため、本実験にご協力いただける参加者(実験モニター)を随時募集します。本サービスは無償でご利用できますが、利用後は簡単なアンケート調査にご協力ください。実験にご協力いただける方(参加希望者)は、後述の実験概要や下記の本実験用ホームページを参照して、ご参加くださいますようお願いいたします。

■本実験案内ホームページ(URL)

<http://navi-de-hanshin.jp>

■情報配信サービスの仕組み



■Project Z NAVI de HANSHIN ! の参加組織の役割



※国総研、DRM 協会、阪神高速の 3 社が発起者となり、本プロジェクト参加者を公募し、民間各社との実施体制を構築しました。

■実験概要

実験概要	
実験実施期間	平成 25 年 3 月 6 日～平成 25 年 3 月 31 日
配信する情報と実施エリア	<p>※配信する情報により実施エリアが異なりますので、ご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●交通事故多発地点情報 【阪神高速道路 全線(ただし、8号京都線及び32号新神戸トンネルを除く)】 ●分合流部における安全運転に関する情報 【同上】 ●工事予定情報 【阪神高速道路 1号環状線、11号池田線、14号松原線】
配信方法① <スマートフォン向けのカーナビゲーションアプリケーション>	<p>スマートフォン向けのカーナビゲーションアプリケーション「阪神高速 SAFETY ドライブ」により情報配信を行います。詳細な配信方法は別添資料 2-2 をご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●参加条件 実験期間中に阪神高速道路をご利用になる予定で、実走後アンケートにご協力いただける方 ●参加費用 無償(ただし、端末は実験モニター個人が所有するものをご利用いただきたくことを想定しており、インターネット回線の契約費用、パケット通信などの費用は各自負担※) ●利用可能な端末 Android (対応端末は下記 URL でご確認ください) http://corporate.navitime.co.jp/service_jp/navitime_android.html ●参加方法 下記 URL より、登録に必要な情報を送信してください。 http://www.navitime.co.jp/hanshin_highway_authentication/index.html
配信方法② <特設 Web サイト> ※後日公開予定	<p>「いつも NAVI ラボ NAVI de HANSHIN 特設 Web サイト」にて情報配信を行います。詳細サービス内容は別添資料 2-3 をご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●参加条件 実験期間中に阪神高速道路をご利用になる予定で、実走後アンケートにご協力いただける方 ●参加費用 無償(ただし、特設 Web サイトをご覧いただくためのパソコン、インターネット回線の契約費用、パケット通信などの費用は各自負担※) ●参加方法 以下の URL から特設 Web サイトにアクセスしてください。 http://lab.its-mo.com/hanshin/ 実走後は、特設 Web サイト上からアンケートページにアクセスして、設問回答をお願いします。 ※参加にあたっての登録などは不要です。

※パソコンからインターネットに接続するためのインターネットプロバイダとの契約料金や通信料金、携帯電話からアクセスされた場合の契約費用やパケット通信料金などの費用は、ご本人様の負担となります。

【別添資料】

別添資料 2-1: 情報配信実験の概要

別添資料 2-2: ナビタイムジャパンの情報配信の仕組み「阪神高速 SAFETY ドライブ」

別添資料 2-3: ゼンリンデータコムの情報配信の仕組み「いつも NAVI ラボ NAVI de HANSHIN 特設 Web サイト」